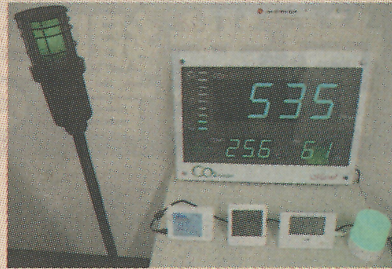


きょうの紙面



脱炭素化支援がCO2測定器拡販。倍増の3千台目指す

3面

総合 2面

地域経済 4面

社会 13面

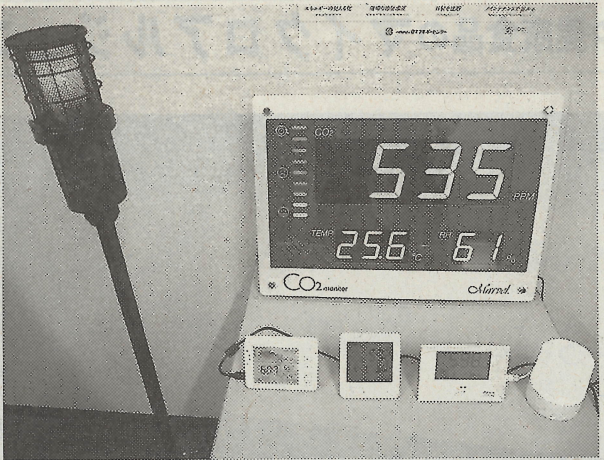
企画 14面

浜木綿、赤字幅が拡大=決算を読む  
マイクロアルジェコーポレーション、微細藻類配合サプリ発売  
「大阪の沖縄」で中高生が共生学ぶ  
中日本興業・吉本利治さん=円熟味



2021年(令和3年)  
9月11日  
土曜日  
発行所  
中部経済新聞社  
〒450-8561  
名古屋市中村区  
名駅4-4-10  
編集局 052(561)5212  
読者開拓局 052(561)5216  
広告部 052(561)5213  
事業部 052(561)5675  
総務部 052(561)5215  
東京支社 03(3572)3601  
©中部経済新聞社2021  
購読のお申し込み  
☎0120-605-123

# CO2濃度測定器を拡販



## 脱炭素化支援



松島康浩社長

昨年9月に自社EC(電子商取引)サイトを開設し、中国と日本のメーカーから仕入れたCO2測定器を販売している。当初は4種類を扱っていたが、そのうち1

## 倍増の3千台へ 企業や学校貸し出しも

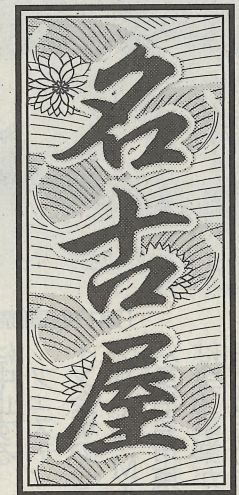
コンサルティングを通じ企業の省エネを推進する、脱炭素化支援(本社名古屋市中区金山2の1の4、松島康浩社長、電話052・684・4173)は、一酸化炭素(CO)濃度の測定器を拡販する。貸し出しも行っており、企業や学校などから引き合いがある。来年3月までに現在の倍となる3千台の販売・貸し出しを目指す。換気目安とし、快適な室内環境を保ってほしい考え。(伊藤綾音)



販売しているCO2測定器。松島社長は「適切

種類の販売を停止し、新たに3種類を加えて計6種類とした。松島社長が実際に使ってみていいと判断したものを選んでいる。新商品は、大きくて数字が見やすいものと、数字が表示されず緑、黄、赤の3色の光で濃度がわかるもの、同じように光の色で濃度を示す直立型のものを用意した。販売価格はそれぞれ税込20万2000円、1万4300円、16万2800円。機能や見た目が異なる測定器をそろえることで、多様なニーズに応える。機器の販売や貸し出しに加え換気法の提案なども別料金で行う。来年3月までに換気に関する相談を10社から受けたいとしている。

な換気はコロナ対策に有効。また換気しすぎると空調の消費電力が増えるが、CO2濃度を目安に換気すれば省エネにつながる。今後は換気設備の制御装置をつくる会社と組み、自動的に換気できる仕組みを提案したい」と話している。また、再生可能エネルギーの普及を受け、工場などの屋根に太陽光パネルを設置する企業の支援を開始した。太陽光パネルを取り付ける際、政府から補助金を受けられるため、補助金申請書の作成を担う。すでに愛知県内で2工場の申請が通り、他社から問い合わせも寄せられている。なお同社は、11月に名古屋港区のポートメッセなごやで開催される異業種交流展示会「メッセナゴヤ2021」に出展する。



情報は名古屋デスクへ

TEL052(561)5212  
FAX052(561)5207

WEBでのお申し込み

中部経済 検索